

令和2年度

日向和田保育園 事業報告(概要版)

1 事業の結果の概要

本園は、青梅市の西部に位置し四季折々の自然豊かな環境の中で保育を行っています。保育理念で定めている「子どもたち一人一人の個性や能力を大切にしながら、知・徳・体の調和のとれた人間形成の基礎作りに向け努力する。」とした理念を基本に保育を実施しております。

令和2年度に実施した保育および関連事業の概要は次のとおりです。

令和2年度は令和元年度末からの新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、例年とは違う保育をすることとなりました。4月の入園式は簡素化して行いました。4月8日からの緊急事態宣言発令により園児の受入は玄関ですることとし、また園児数が青梅市からの自粛要請のため3分の1に減ったことから職員も感染防止のため2班に分かれての出勤することとしました。5月末の緊急事態宣言解除までの間、登園自粛の園児にはクラス便り、園だより、園長の手紙、塗り絵、折り紙、お絵かき帳を自転車、車で園児に一声かけながら職員が配りました。夏まつりは中止といたしました。保育中幼児だけで盆踊りを踊り、降園時に園庭にテントを張り、お店屋さんを行いました。運動会、生活発表会は密を避けるため幼児クラスのみ行いました。卒園式も人数を制限して行いました。

また令和2年度から英語講師を招へいし、年中、年長組が英語に親しみました。

地域における公益的な取組事業として、地元のお年寄りとの交流事業や地域での子育て家庭の支援を行う「子育てひろば事業」を実施していましたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止といたしました。卒園児の小学生を保育園で受け入れる事業や、体験ボランティアも同様中止といたしました。

令和2年度は、特に次の点に力を入れ努力してきました。

- 1 一般保育事業では、特に0歳児、1歳児の乳児を積極的に受入れ、「零歳児保育特別対策事業」を推進しました。
- 2 リトミック、体操教室に加え、英語活動の充実を図りました。
- 3 保護者に園での子どもの活動内容がわかるようにクラスだよりの充実やその日の園児の様子を玄関に貼紙することとし周知させました。
- 4 園舎の外壁補修工事を行いました。
- 5 エアコンの耐久年数を考え耐久部品の交換を行いました。
- 6 東京都共同募金の補助を受け、保育園入口に掲示板を設置いたしました。

以上は、事業報告の概要版ですが、詳細な記入がされている事業報告詳細版を閲覧されたい方は、本園図書コーナーに用意してありますので、ご希望の方は本園事務室に申し出て下さい。